

FWD 生命、「DX 推進基盤構築の取り組み」について「IT 奨励賞（共創・エコシステム構築）」を受賞

FWD 生命保険株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長兼 CEO：伊地知剛）は、公益社団法人企業情報化協会が主催する 2025 年度「IT 賞」において、「DX 推進基盤構築の取り組み」が「IT 奨励賞（共創・エコシステム構築）」を受賞しましたのでお知らせします。



IT 賞は、わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“IT を高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、[公益社団法人企業情報化協会](#)が授与するもので、今年で 43 回目を迎えます。

当社では、業務効率化や先端技術を活用した顧客サービスの提供が求められていました。これらのビジネスニーズを実現するため、IT 部門主導で DX 推進基盤としてクラウド化およびマイクロサービス導入を決定し、実装を進めてきました。この取り組みにより、柔軟で拡張性の高いシステム基盤を構築し、ビジネス変化への迅速な対応を可能にしました。今回の受賞は、こうした先進的な取り組みが評価されたものです。

当社代表取締役社長兼 CEO である伊地知は「今回の IT 賞受賞は、当社の DX 戦略とそれを支える技術基盤の強化と安全性が認められた証です。クラウド化とマイクロサービス導入により、当社はより迅速かつ柔軟に顧客価値を提供できる体制を整えました。今後も最新技術を積極的に活用し、保険業界におけるデジタル革新をリードしてまいります。」と述べています。当社は引き続き、顧客体験の向上と業務効率化を目指し、DX 推進を加速させていきます。

FWD生命保険株式会社について

FWD グループは、香港証券取引所のメインボードに上場しており、アジアの 10 の地域で生命保険事業を展開しています。

FWD 生命は「人々が抱く“保険”に対する感じ方・考え方を刷新すること」をビジョンに掲げ、1996 年 8 月の創業以来、常にお客さまの視点で考え、シンプルでわかりやすく、独自性豊かな商品・サービスを提供し、200 万件を超えるご契約をお預かりしています。今後も FWD グループの一員としてアジアを代表する保険会社になることを目指します。

2025 年 11 月 28 日発売の NEW よい保険・悪い保険 2026 年版（徳間書店）において、『FWD 収入保障』が 2018 年の発売から 7 年連続で、ベストランキング第 1 位を獲得しました。

FWD 生命に関してより詳しく知りたい方は、www.fwdlife.co.jpをご覧ください。